

トリドールの渋谷オフィスでのサステナブルな活動

トリドールホールディングス株式会社



■活動内容

【1】渋谷区子ども食堂フードパントリー支援

2024年から渋谷区のこども食堂支援や社会福祉協議会への寄付をしています。丸亀製麺をはじめ、トリドールグループは国内に複数の外食ブランドがあり、さまざまなブランドから調味料を主として「フードパントリー」の活動を行っています。また本寄付により環境面では食品ロス削減につなげています。

【2】渋谷区地域イベントの支援

しぶやボランティアセンターとの協働を強めており、その一環として2025年7月13日の地域イベント「初台ふれあいまつり」に本社社員がボランティアとして活動に参加。しぶやボランティアセンター出展の車椅子体験のブースの準備から後片付けまでお手伝いしました。

【3】職業体験エキスポへの出展

子どもたちの職業観を育成する渋谷区でのイベント「職業体験エキスポ」にてイベント出展し、お仕事やサステナブル活動を紹介しました。当日は当社内にある制度「麺職人」の中でもトップかつ唯一である麺匠・藤本から、直接ブースに来てくださったお子さんたちに職人のこだわりや美味しいうどんの秘密を紹介しました。

【4】 渋谷区防災キャラバン支援

渋谷区で開催される防災について学ぶイベント「渋谷区防災キャラバン」にて、実際に災害時等の際に支援に向かう「丸亀製麺キッチンカー」で出展し、イベントに参加された皆さまへ無償でうどんをご提供しました。

【5】 LGBTQ+への理解促進、東京レインボープライドへ毎年出展

トリドールでは多様性を尊重する取り組みの一環として、ダイバーシティ推進基本方針の策定、LGBTQ+研修の実施、同性パートナーシップ制度の施行、社外相談窓口の設置、社内でのアライコミュニティ活動、従業員が閲覧可能なダイバーシティチャンネルでの情報発信などを実施しています。また「東京レインボープライド 2025」（渋谷区代々木公園）に出展し、イベント用に特別に開発した「レインボーうどんなつ」をご提供しました。このイベントへの参加は、2025年で3回目となります。

【6】 渋谷オフィスは再生可能エネルギーを使用

【7】 外食業界が協力し、環境啓発活動「アースアワー」の実施

トリドールグループはWWF主催の環境啓発活動「アースアワー」（電気を1時間消し、環境のことを想う活動）に賛同し、毎年店舗ならびに渋谷オフィスの消灯活動を行っています。2024年3月22日のアースアワーでは店舗街灯の消灯活動、ポスター掲出によるお客様啓発を行いました。また、外食・ホテル業界で連携しており消灯活動を行いました。

■活動のきっかけ

トリドールHDは2019年より本社機能を渋谷区に移設し、2022年には渋谷区とS-SAP（シブヤ・ソーシャル・アクション・パートナー）協定を締結し、渋谷区や地域の皆さまと関係性を深めながら、さまざまな取り組みを行ってきました。

■ひとこと

当社は今年、創業からちょうど40年目の節目となります。兵庫県の加古川市に焼き鳥屋を1店舗はじめたところから、現在は丸亀製麺を含む20以上の外食ブランドを保有し、国内外で2,000を超える店舗数となりました。

しかし、全ては1店舗1店舗地域の皆さま、目の前のお客さまの支えがなくてはなしえません。私たち

トリドールは、地域や社会の皆さまから信頼され、企業市民としての責任を果たすための活動を今後も続けてまいります。

創業時の看板



(2025年9月末時点)